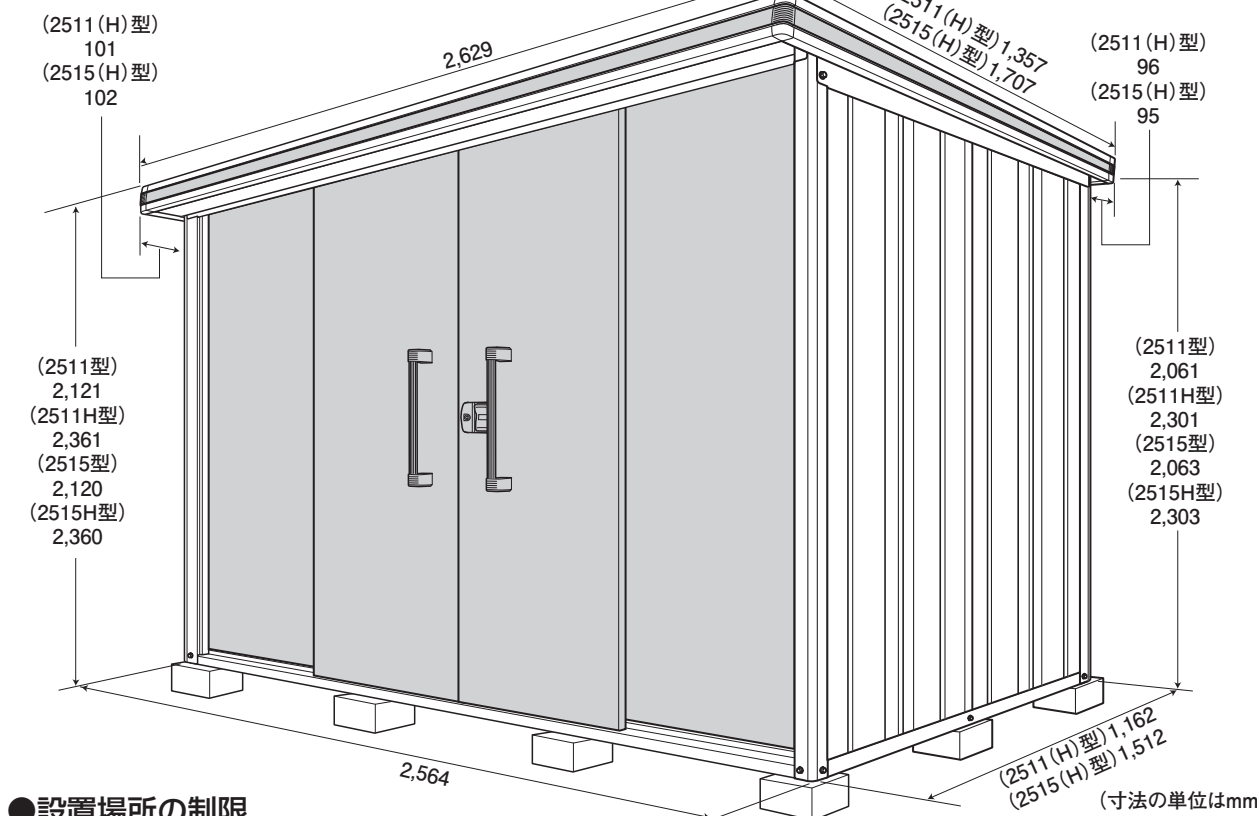


ヨド物置 エルモ

組立説明書LMD-2511型・2511H型・2515型・2515H型

このたびは「ヨド物置」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
組み立てる前に、この「組立説明書」をかならずお読みください。

※この組立説明書は「2515」の組立手順を基本に説明しています。



●設置場所の制限

- △**注意**
- 建物の屋上には設置しないでください。
- バルコニー等の避難通路にあたる場所には設置しないでください。
- 大屋根からの雨水や雪が、直接物置の屋根に落ちる場所には設置しないでください。
- 崖のふち・風当りの強い場所等安全の確認できない場所には設置しないでください。
- 給湯器の前には設置しないでください。

●組立施工の際には

- △**注意**
- アンカー工事等の転倒防止工事を必ず行ってください。●組立の際には手袋を着用してください。
- 梱包・組立部材で重量物は運搬、据付の際に複数人数で行ってください。
- 組立部材には長尺で重い物もありますので振り回したり落としたりしないように注意してください。
- 風の強い日・雨の日は、組立作業を避けてください。
- 高い足場が必要な時は、踏み台・脚立等安定した足場を使用してください。
- 組立後、各部のボルト・金具の締め忘れやゆがみがないか確認してください。

●梱包組み合わせ表

機 種	2511 型	2515 型	2511H 型	2515H 型
機 種	LM5-0152	LM5-0152	LM5-0152	LM5-0152
上枠前後	LM5-0206	LM5-0206	LM5-0206	LM5-0206
下枠前後	LM5-0256	LM5-0256	LM5-0256	LM5-0256
上枠左右	LM5-0302	LM5-0302	LM5-0302	LM5-0302
下枠左右	LM5-0352	LM5-0352	LM5-0352	LM5-0352
柱	LM5-0413	LM5-0413	LM5-0414	LM5-0414
間柱	LM5-1469	LM5-1470	LM5-1473	LM5-1474
間柱	LM5-1106	LM5-1106	LM5-1106	LM5-1106
補強	一般型 LM5-0541	LM5-0541	LM5-0541	LM5-0541
横型 LM5-3541	LM5-3541	LM5-3541	LM5-3541	LM5-3541
横型 LM5-3576	LM5-3576	LM5-3576	LM5-3576	LM5-3576

●梱包内容表

●部品	LM5-0152	2511 (H)・2515 (H)
ELD 間柱固定金具	4	1
部材 (2511(H)型・2515(H)型) M6×15 9 (1)	9	1
EL 上枠前連結金具	1	2
床押え金具③	1	2
屋根止新金具 KN	3(3)	2
IT 型金具	1	2
ELD アンカープレート (L)	4	3
ELD 屋根断熱材 A	3	1
ELD 屋根断熱材 B	1	2
ボルト M6×15 (白) (177)(8)(5)	1	2
組立説明書	1	1
取扱説明書	1	1
保証書 5 年	1	1

●上枠前後	LM5-0206	2511 (H)・2515 (H)
部材名	数量	
ELD 上枠前 OD-A3.5	1	
ELD 上枠後 A3.5	1	

●下枠前後補強	LM5-0256	2511 (H)・2515 (H)
部材名	数量	
ELD 下枠前 OD-A3.5	1	
ELD 下枠後 A3.5	1	
ELD 床押え A3.5	2	

●上枠左右	LM5-0302	2511 (H)
部材名	数量	
ELD 上枠左 A1.5	1	
ELD 上枠右 A1.5	1	

LM5-0303	2515 (H)
部材名	数量
ELD 上枠左 A2.0	1
ELD 上枠右 A2.0	1

●下枠左右補強	LM5-0352	2511 (H)
部材名	数量	
ELD 下枠左 A1.5 (左)	1	
ELD 下枠右 A1.5 (右)	1	

LM5-0353	2515 (H)
部材名	数量
ELD 下枠左 A2.0 (左)	1
ELD 下枠右 A2.0 (右)	1

○部材名称にはA2.0、A3.5等の長さを示す記号がついた部材がありますが、説明書文中では省略してあります。
○梱包番号の右側の数字は使用機種を示しています。
鍵は、扉の裏面に貼り付けてあります。

●施工にあたって

- 1.まず御注文通りの商品かどうかを確認してください。
- 2.部材の共通化のために、実際には使用しない孔の空いている部材がありますので、説明書に従って組立ててください。
- 3.部材は、全て鋼製ですので手を切らないようくれぐれもご注意ください。
※安全のため必ず手袋を着用してください。
- 4.部材名称の右・左は、正面に向かって右側に取付く部材を右、左側に取付く部材を左とします。
- 5.部材の組立ては、ボルトの孔に合わせて組立ててください。ボルト孔が合わなくなった場合は、ボルトをゆるめ、ボルトの孔位置を合わせてください。

●基礎工事に必要なもの(市販品をご準備ください。)

- ・コンクリートブロック 12ヶ(幅19cm×長さ19cm×厚さ10cmが適当です。)
- ・コンクリート(サイズは下図の穴サイズをご参照ください。)*土の上に設置する場合に必要です。
- ・芯棒打ち込み式アンカー (M12×70以上) 4本*コンクリート床の上に設置する場合に必要です。

●組立てに必要なもの(事前にご準備ください。)

- ・軍手 ・水準器 ・脚立

●使用ビス一覧

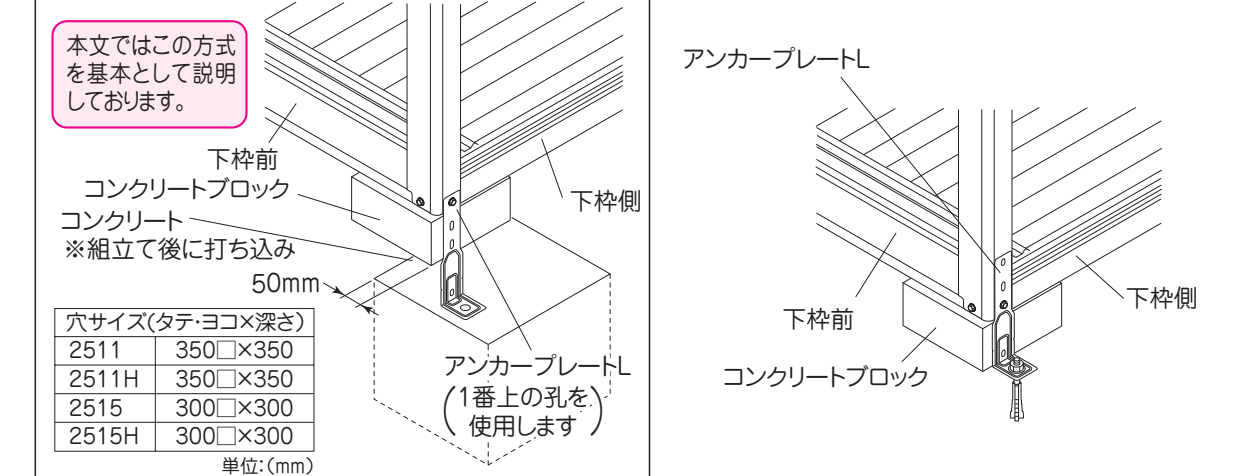
ボルト (白) M6×15	ボルト (スプリングワッシャー付) M6×15
---------------	-------------------------

●アンカー工事について

アンカー工事は設置場所によって下図のような方法があります。強風による転倒防止のため、必ず行ってください。

《土の上に設置する場合》

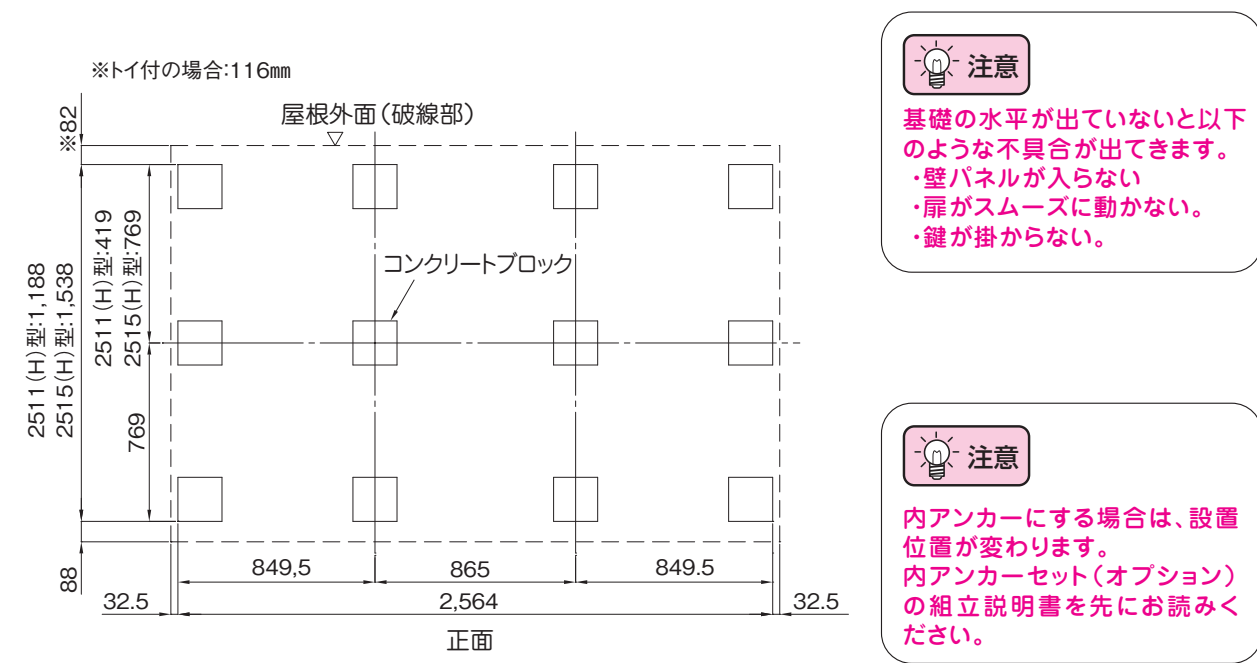
4隅に穴を掘り(下図参照)、施工後にコンクリートを流し込んでアンカープレート(L)を固定します。



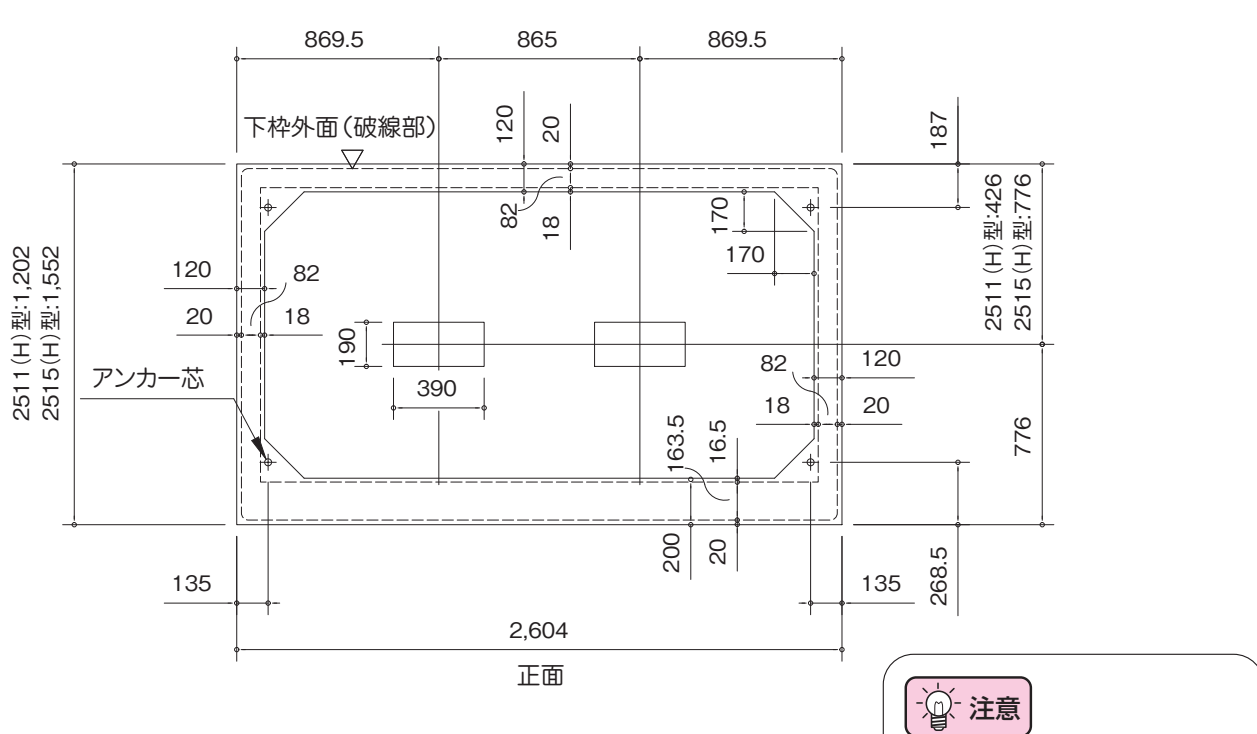
△**注意** 強風、寒冷地等に設置する場合、現地の実情(基準風速・凍上による不陸など)にあわせて設計・施工してください。

1 基礎施工

- ①設置場所の地ならし、地固めを行います。
- ②水準器を使って水平になるようにコンクリートブロックを図の寸法に並べます。(数字の単位はmm)



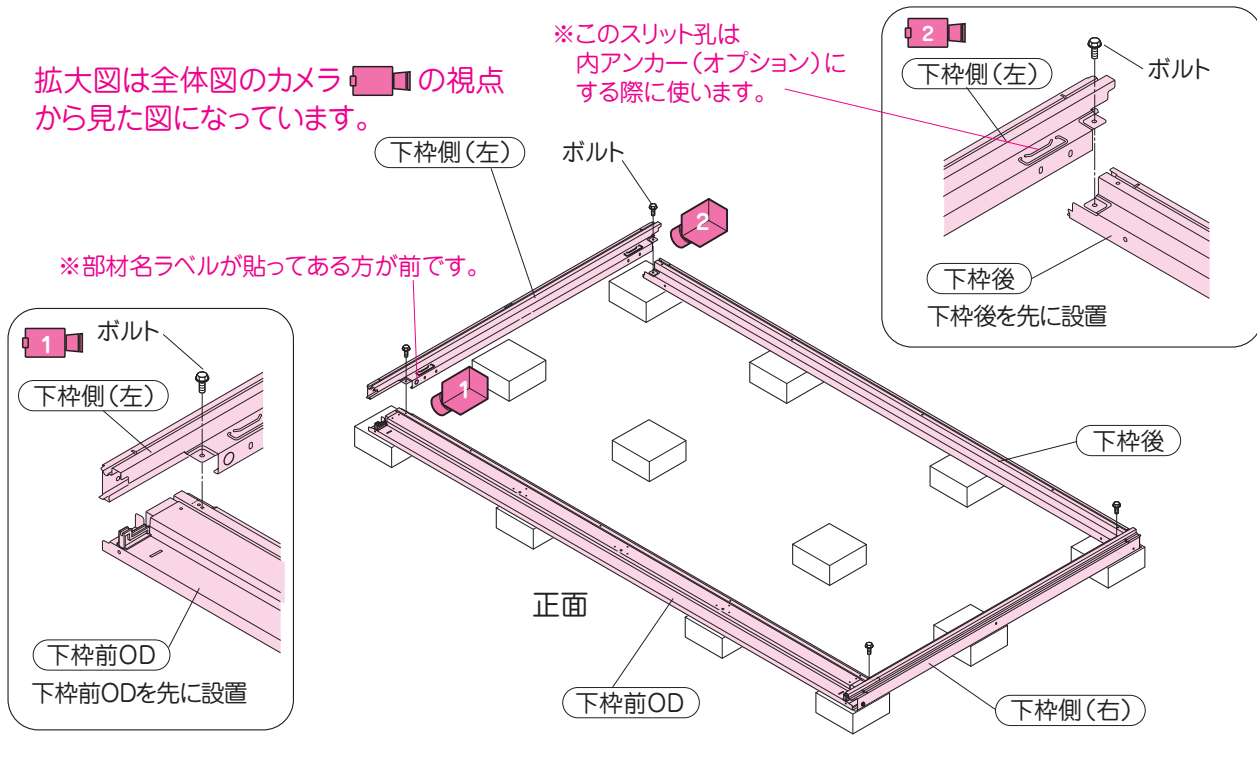
《布基礎の場合》(詳細図面は当社ホームページのデータダウンロードコーナーより入手ください。)



△**注意** 布基礎にする場合は内アンカーセット(オプション 梱包番号: LM5-6741)が別途必要です。

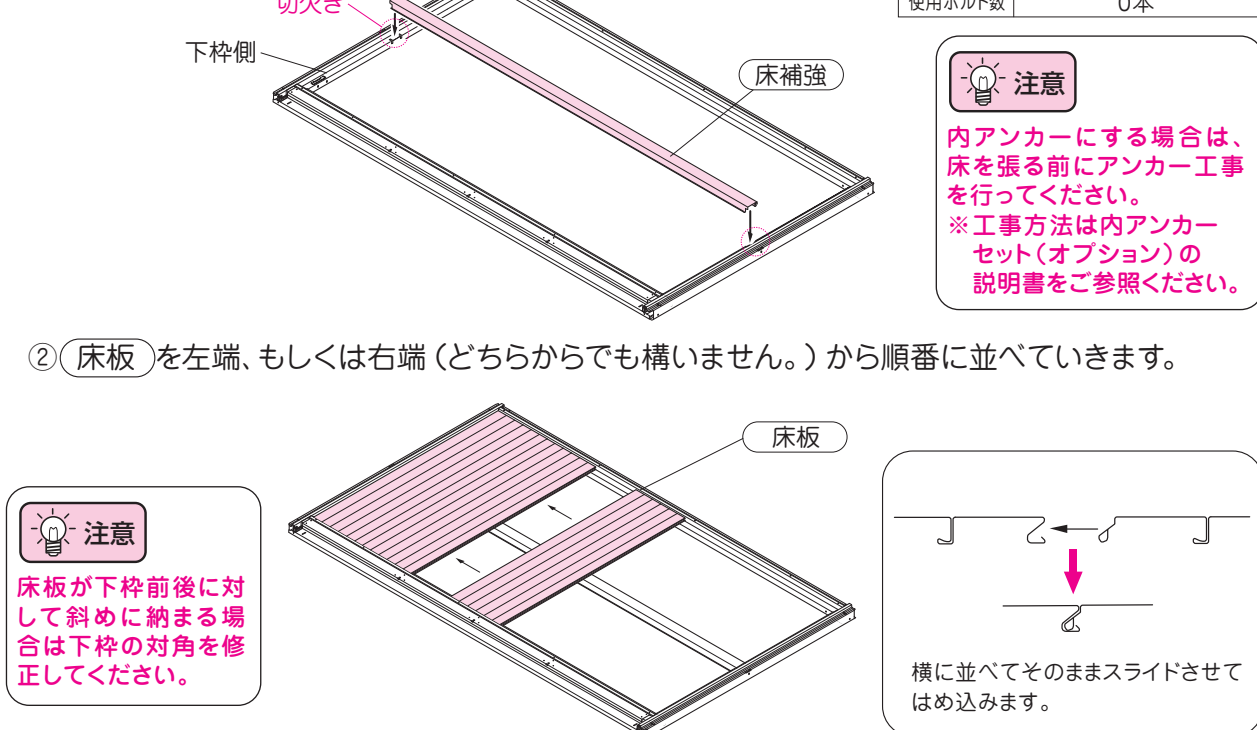
2 下枠の組立

- ①(下枠前OD)・(下枠後)をコンクリートブロックの上に設置します。
- ②(下枠側)を(下枠前OD)・(下枠後)の上から設置して4隅をボルト止めします。



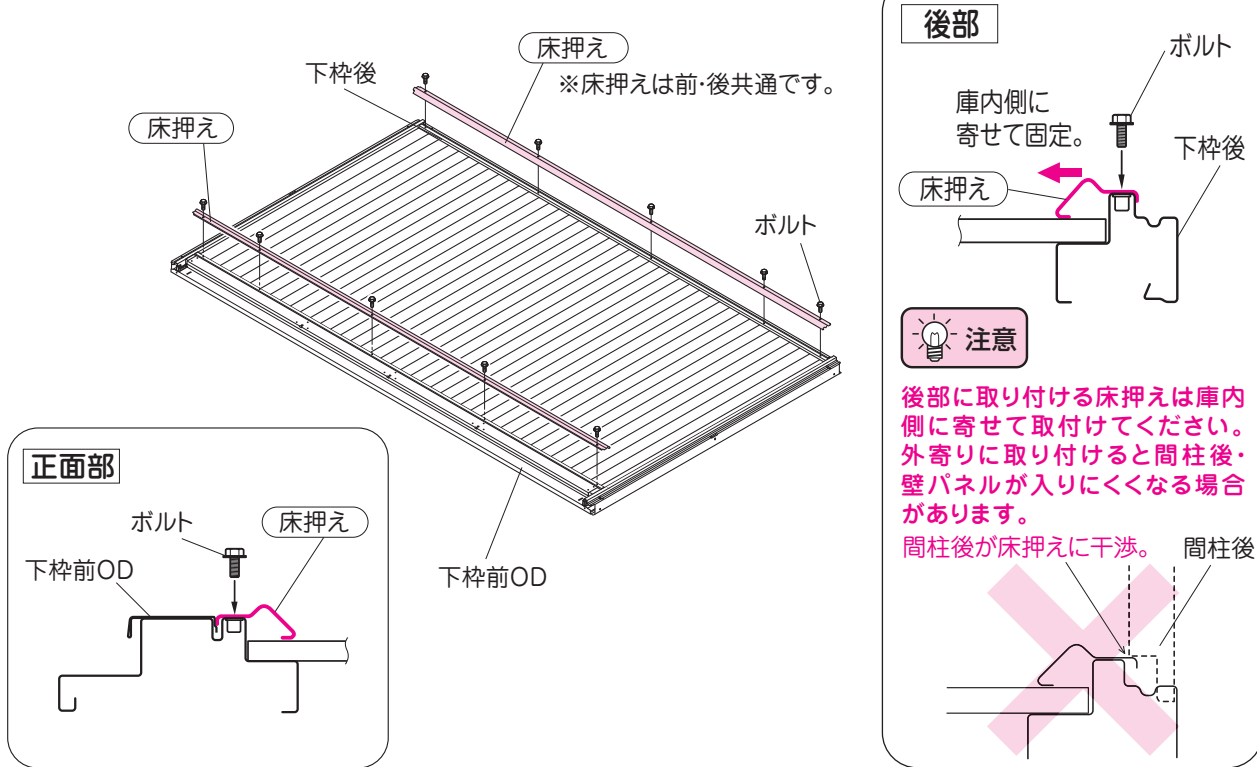
3 床の設置

- ①(床補強)を下枠側の切欠きに差し込んで取付けます。



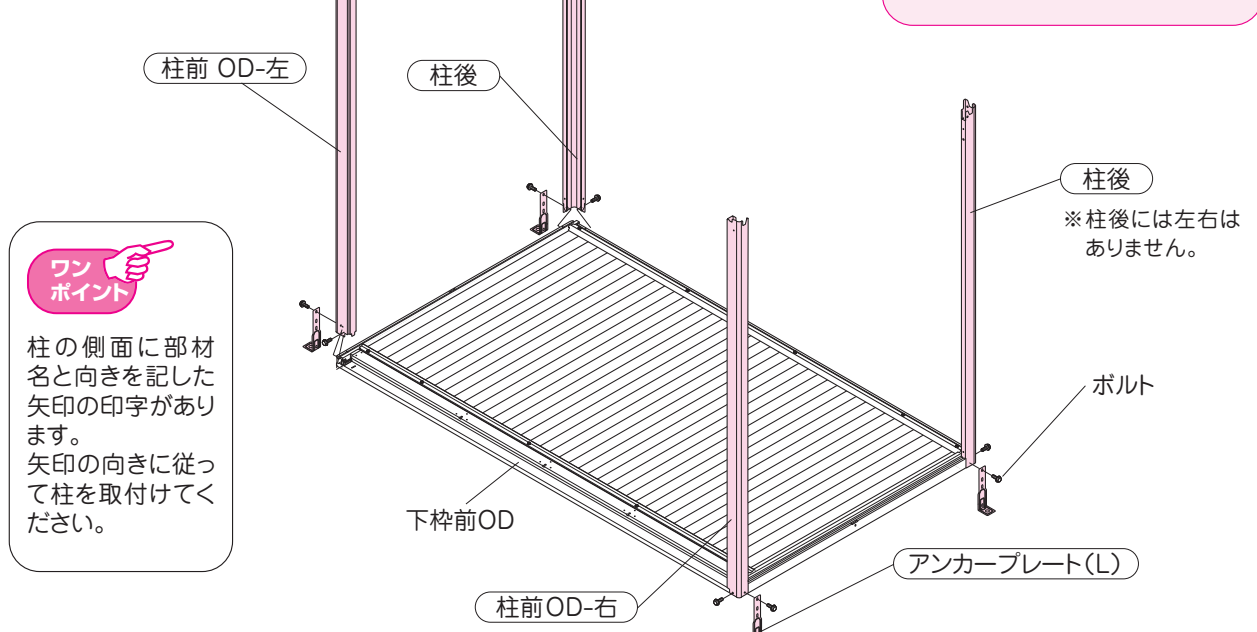
4 床押えの取付け

- ①(床押え)を下枠前OD・下枠後に取付けます。



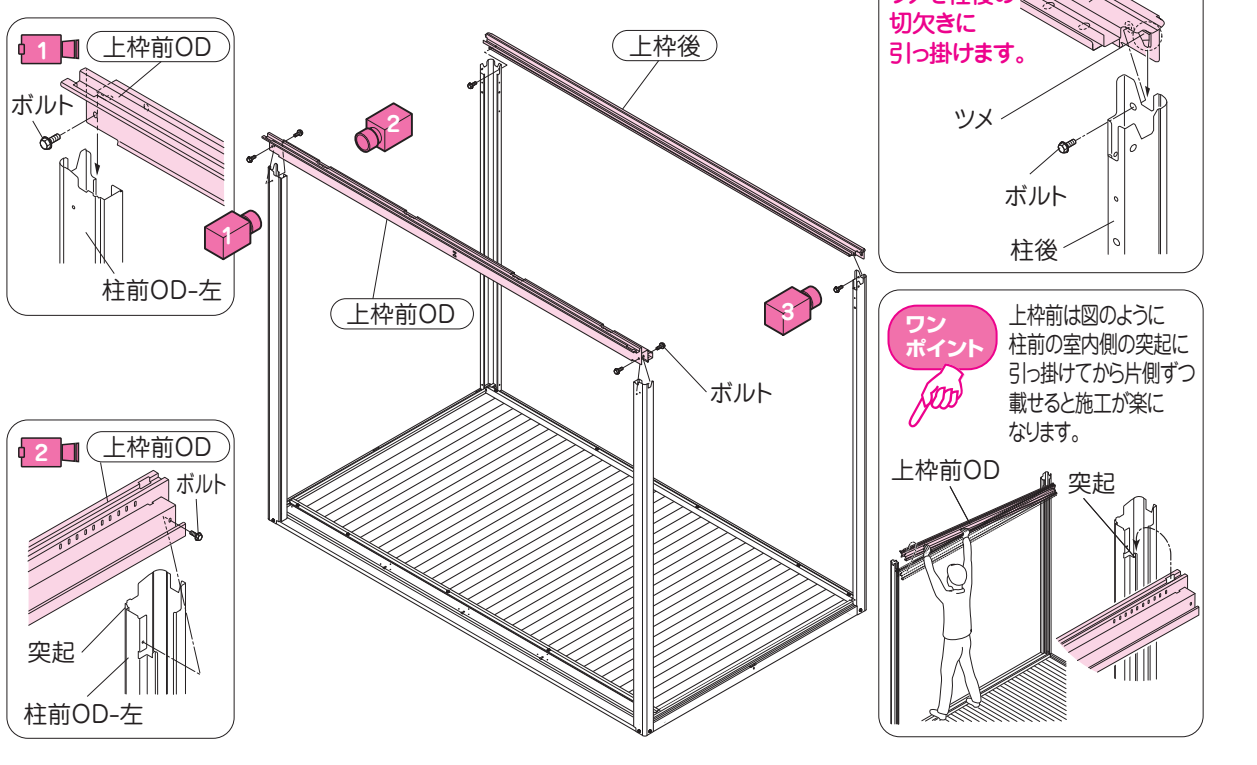
5 柱の取付け

- ①(柱前OD)・(柱後)を下枠の4隅の切欠き孔に差し込んでボルト止めします。
※外アンカーにする場合は同時にアンカープレート(L)を側面にボルト止めします。



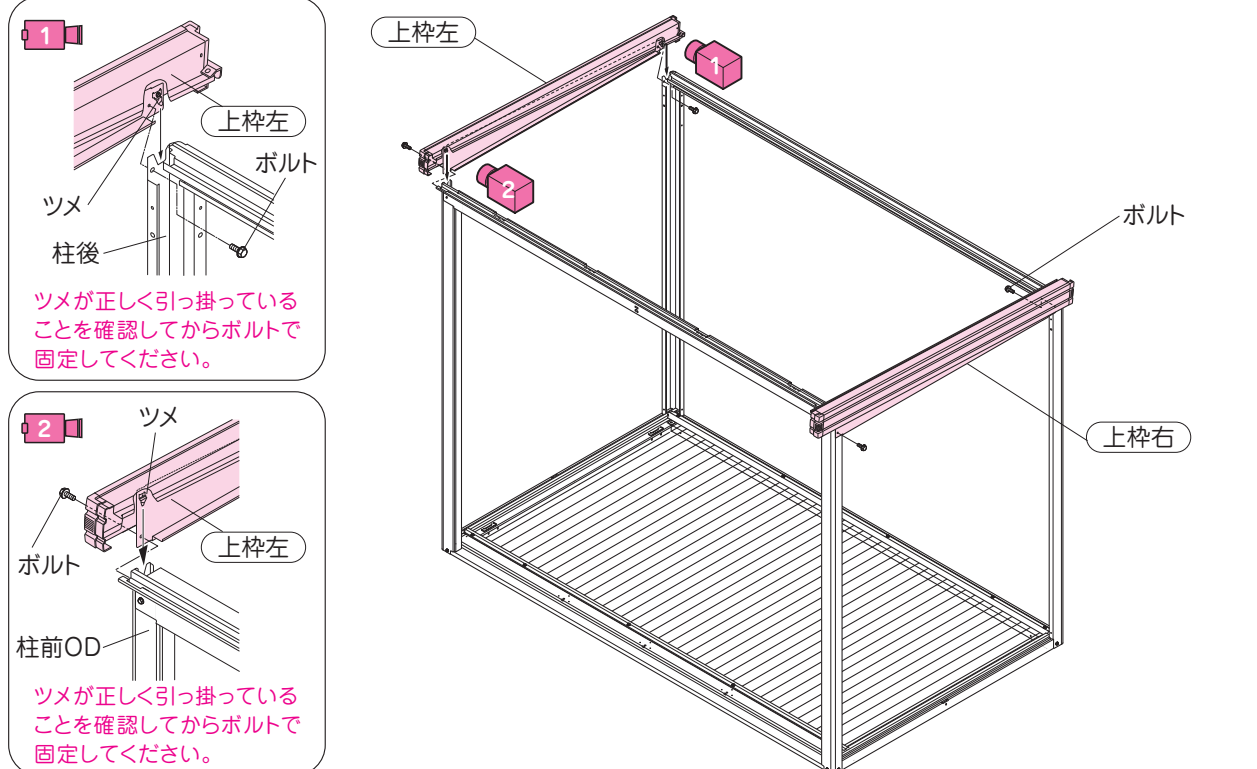
6 上枠前後の取付け

- ①(上枠前OD)を柱前ODの突起に差し込んでボルト止めします。
- ②(上枠後)のツメを柱後の切欠き部に引っ掛けてボルト止めします。



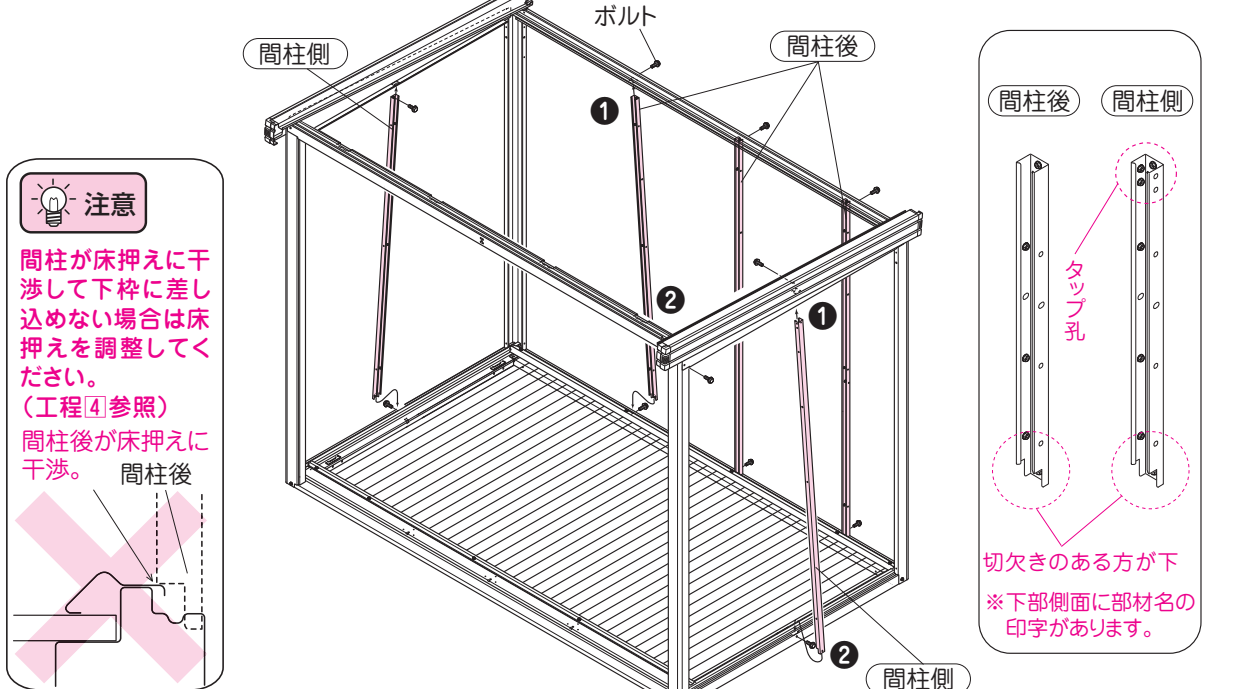
7 上枠左右の取付け

- ①(上枠左)・(上枠右)を柱に取付けます。



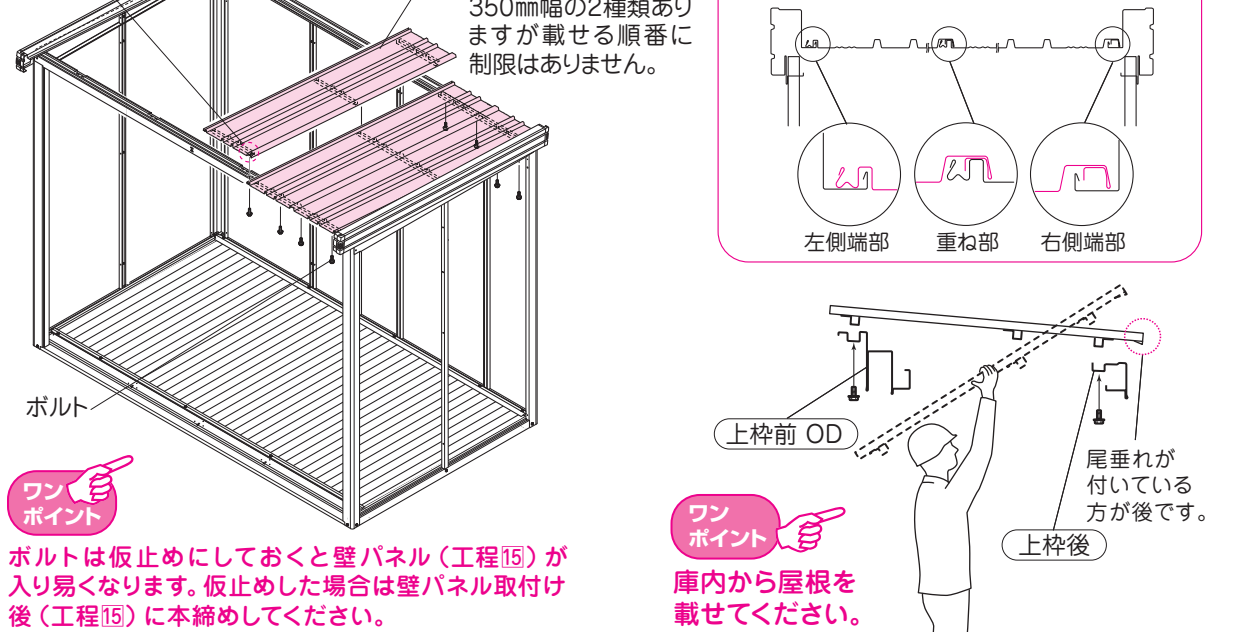
8 間柱側・後の取付け

- ①(間柱後)の上端を上枠後に差し込み次に下端を下枠に差し込んでボルト止めします。
- ②(間柱側)も同様にして取付けます。



9 屋根の取付け

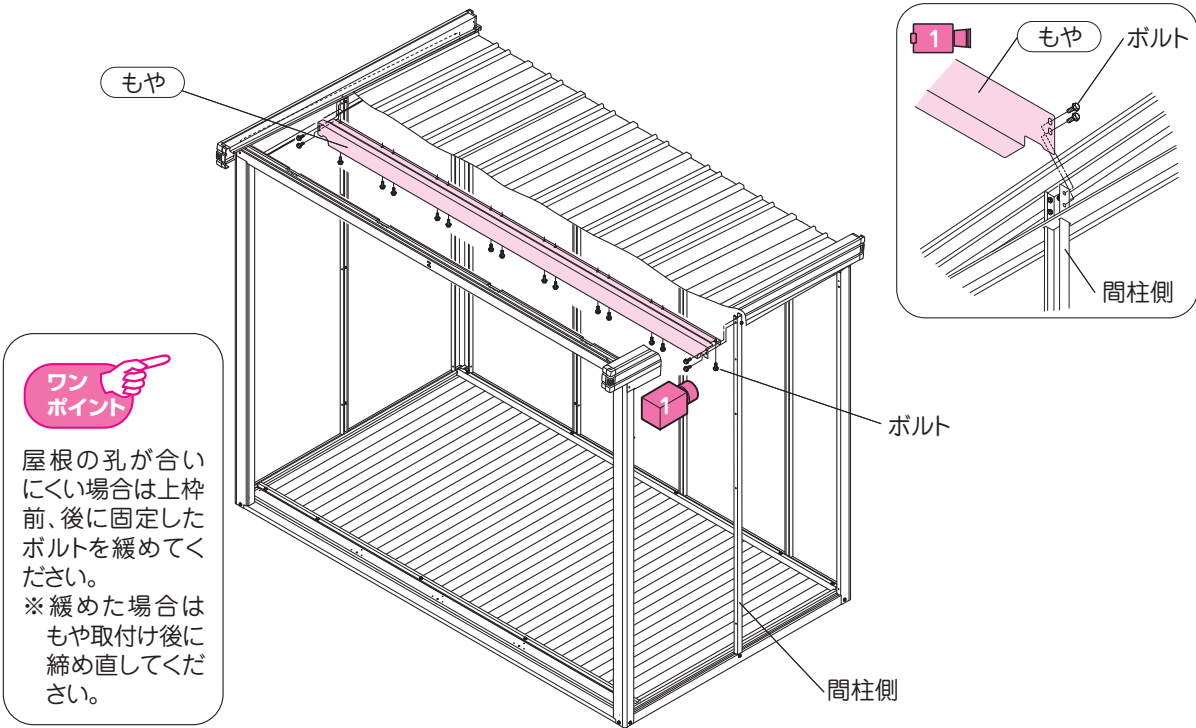
- ①(屋根)を右端から順番に載せて上枠前・上枠後とボルト止めします。
※裏面に「⇒前 屋根」の印字がある方を前にします。



10-A もやの取付け ●一般型の場合

使用梱包	共通	LM5-0541
使用ボルト数	18本	

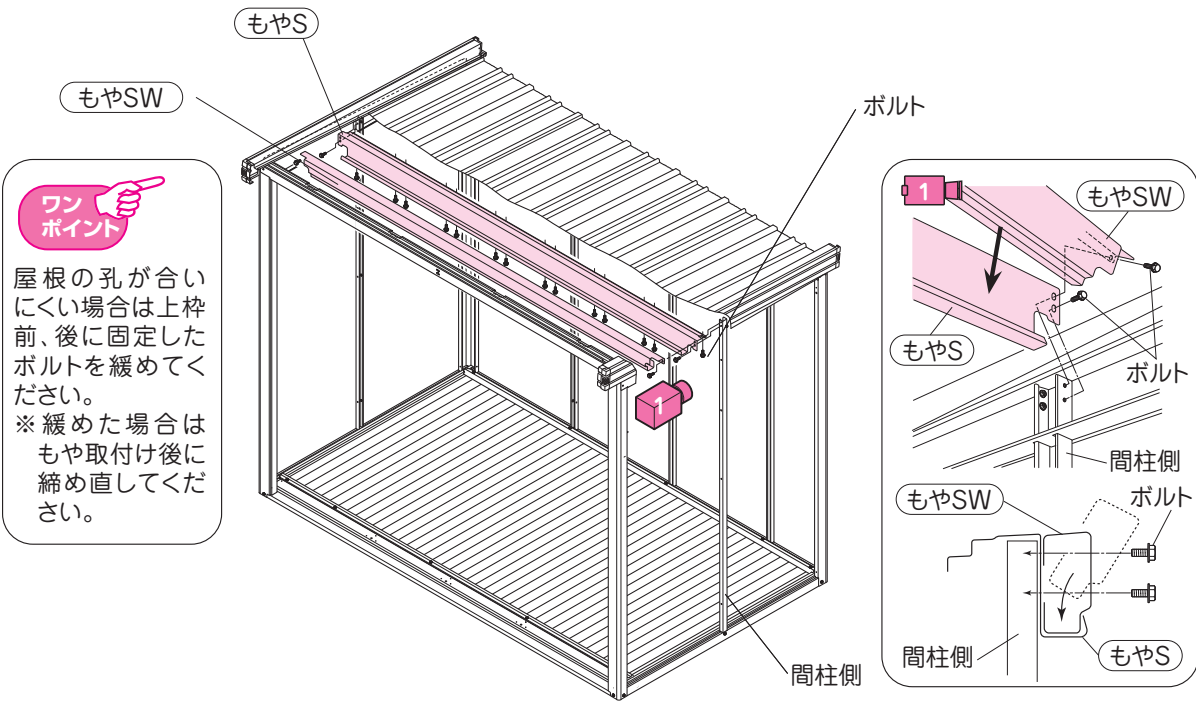
- ① もやを正面から間柱側に載せてボルト止めます。**1**
- ② もやと屋根をボルト止めます。



10-B もやの取付け ●積雪型の場合

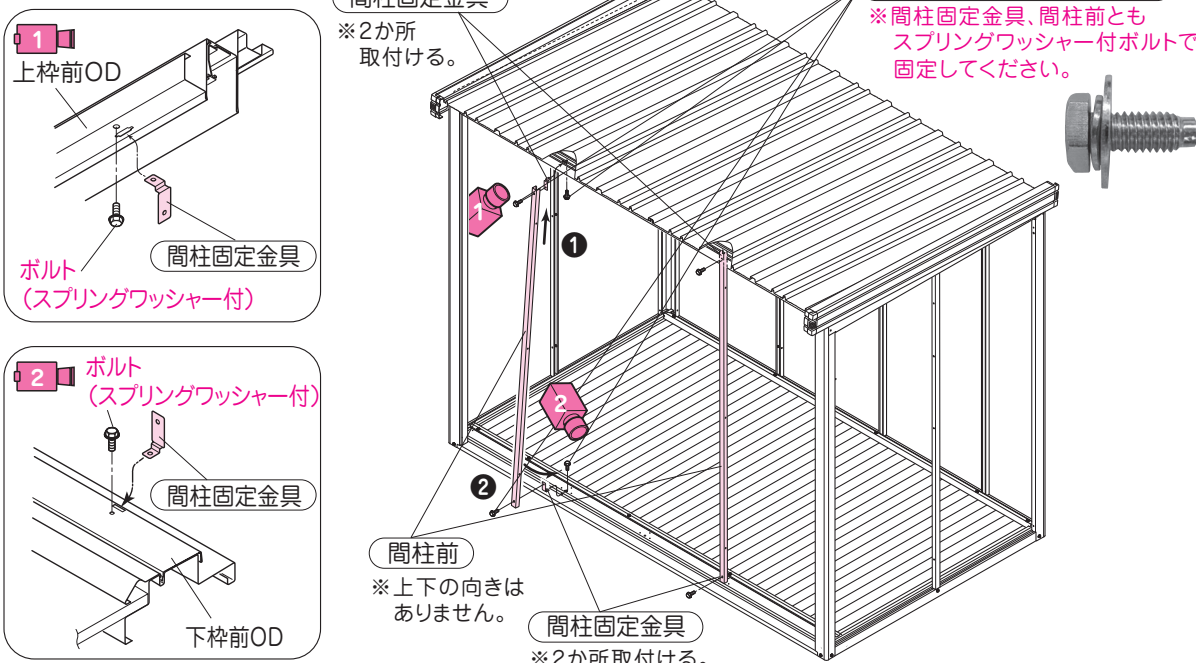
使用梱包	共通	LM5-3541
使用ボルト数	18本	

- ① もやSを正面から間柱側に載せて下側の穴をボルト止めます。**1**
- ② 正面から(もやSW)を(もやS)に落としこみボルト止めます。**1**
- ③ もやSと屋根をボルト止めます。



11 間柱前の取付け

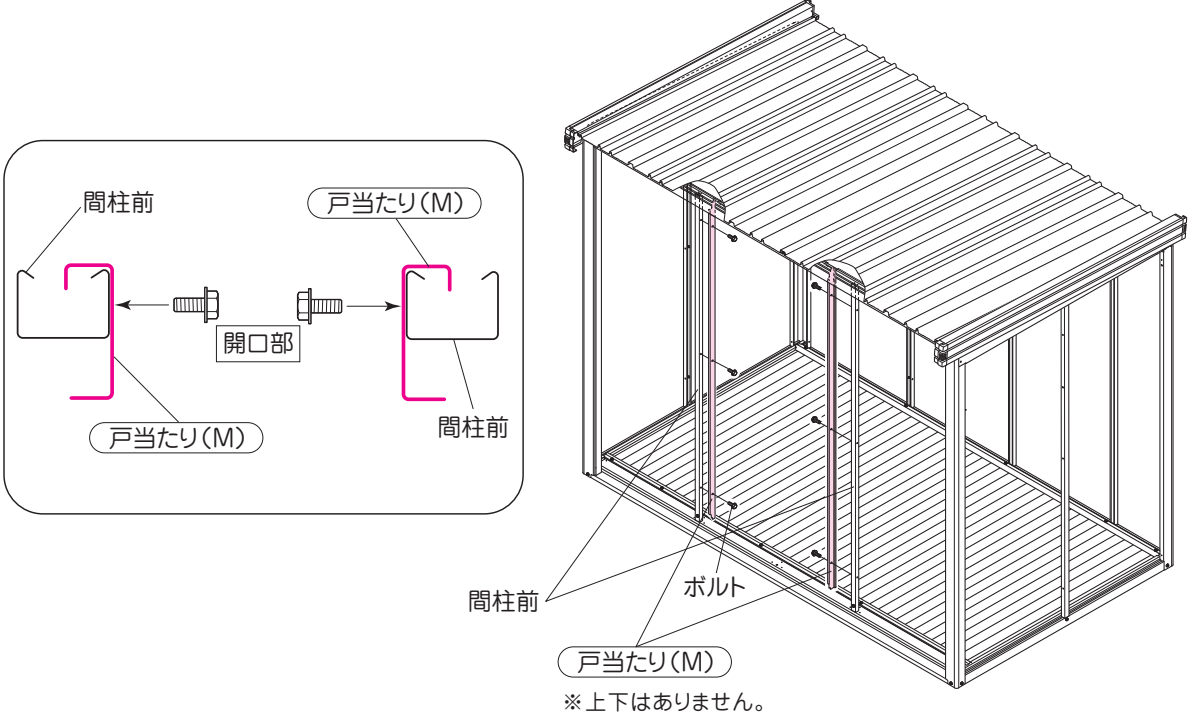
- ① 間柱固定金具を上枠前OD、下枠前ODそれぞれに差し込みボルト止めます。**1** **2**
- ② (間柱前)の上側を先に入れて次に下側を入れて両端をボルト止めます。



12 戸当たりの取付け

使用梱包	Lタイプ	LM5-0413
使用ボルト数	Hタイプ	LM5-0414
		6本

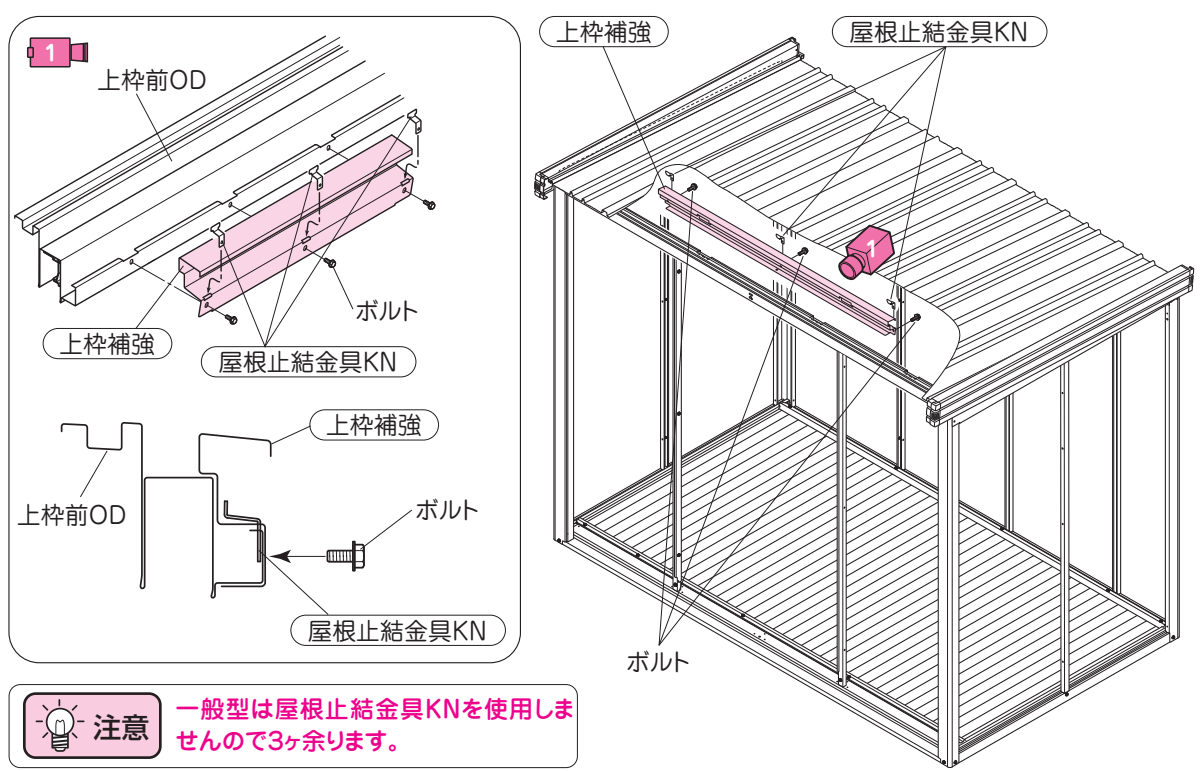
- ① (戸当たり(M))を間柱前に仮止めします。
※扉吊り込み後に扉に干渉しないように前後調整して固定してください。- 工程17参照



13 上枠補強の取付け (積雪型のみ)

使用梱包	LM5-0152
使用ボルト数	3本

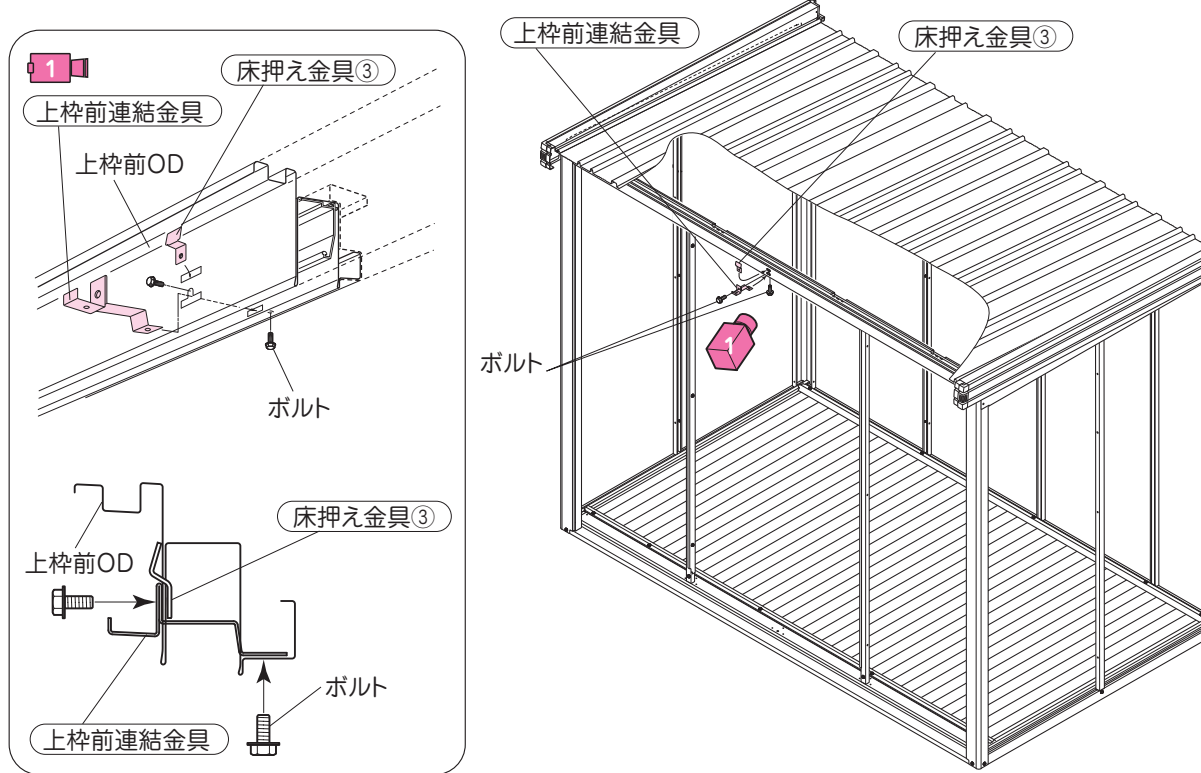
- ① 上枠補強を上枠前ODに(屋根止結金具KN)とボルトで固定します。**1**



14 上枠前連結金具の取付け

使用梱包	LM5-0152
使用ボルト数	2本

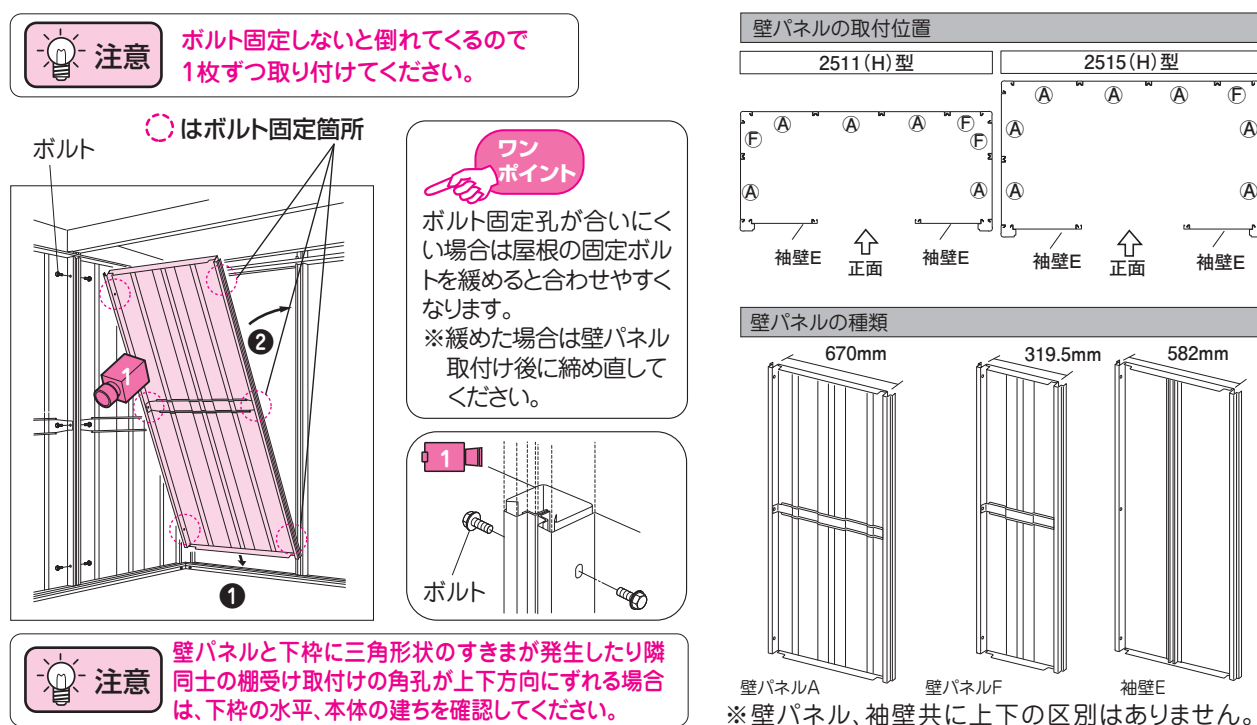
- ① 上枠前連結金具を上枠前ODの中央に差し込み、(床押え金具③)とボルトで固定します。**1**



15 壁パネル・袖壁の取付け

2511	LM5-1001	LM5-1004	LM5-1021	LM5-1022	LM5-1056
2511H	LM5-1011	LM5-1014	LM5-1031	LM5-1032	LM5-1066
2515	LM5-1003	LM5-1004	LM5-1021	LM5-1022	LM5-1056
2515H	LM5-1013	LM5-1014	LM5-1031	LM5-1032	LM5-1066
使用ボルト数	60本				

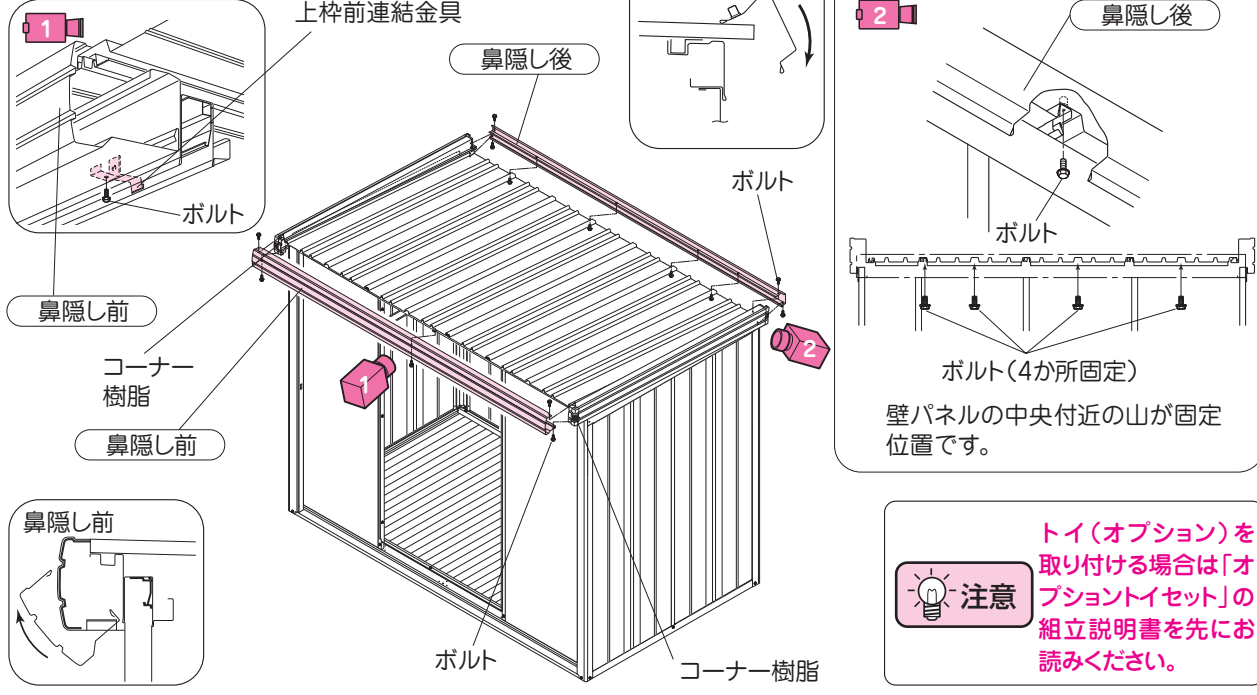
- ① 室内から(壁パネル)・(袖壁パネル)をはめ込みます。(下を先に入れて上をはめ込みます。)
- ② 柱・間柱にボルト止めます。**1**



16 鼻隠しの取付け

使用梱包	共通	LM5-1106
使用ボルト数	13本	

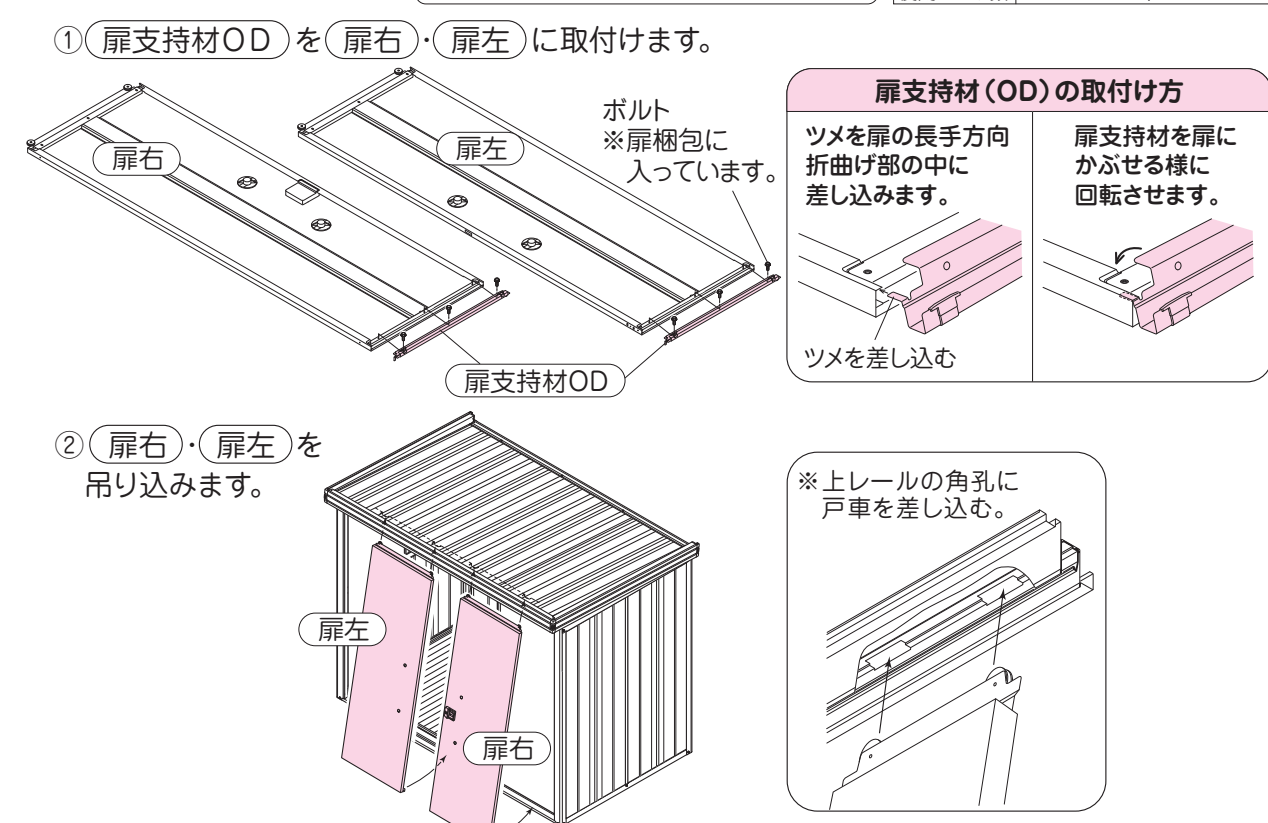
- ① (鼻隠し前)・(鼻隠し後)を上枠左右のコーナー樹脂にかがせるようにして取付けてボルト止めます。
- ② (鼻隠し前)の中央を上枠前連結金具にボルト止めます。**1**
- ③ (鼻隠し後)と屋根をボルト止めます。**2**



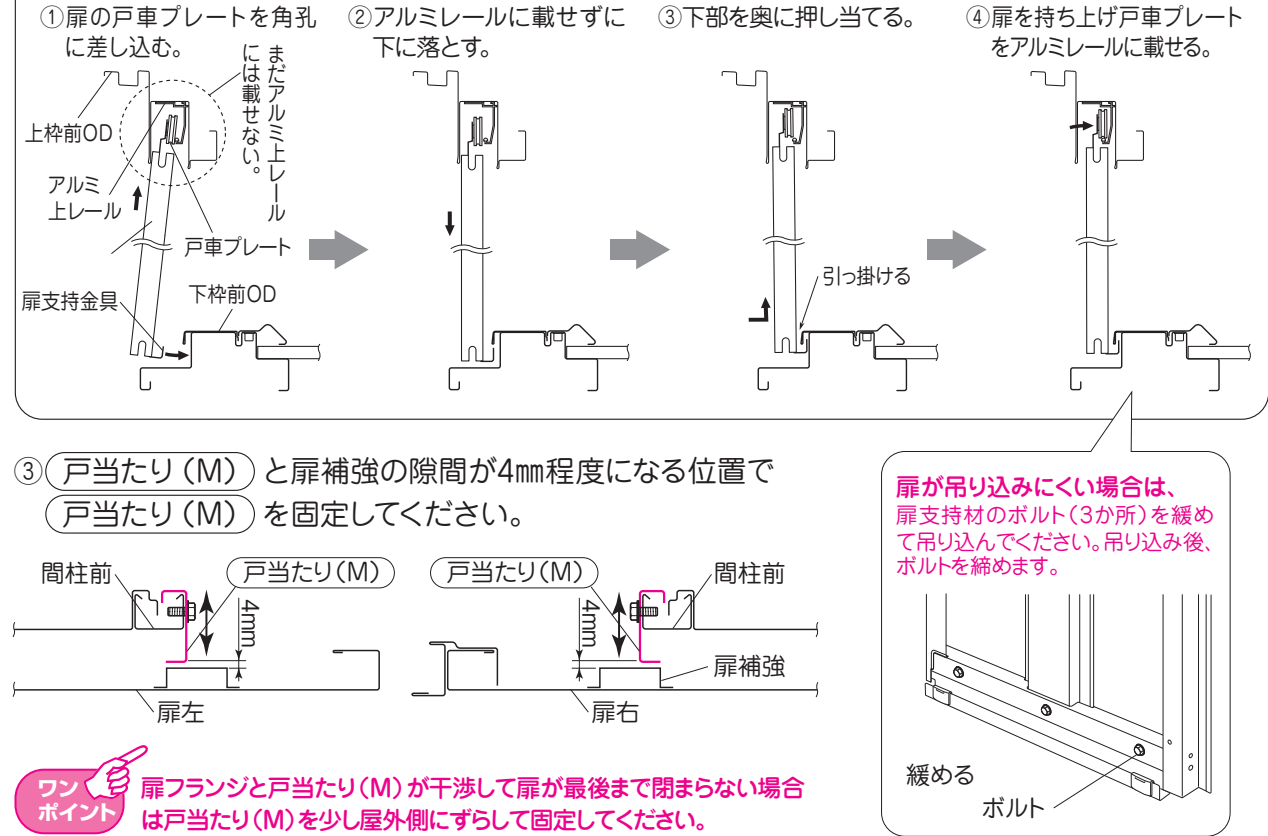
17 扉の吊り込み

注意	扉を吊り込む際は下枠前ODの上面に砂埃が無いことを確認してください。
----	------------------------------------

使用梱包	Lタイプ	LM5-1706
使用ボルト数	Hタイプ	LM5-1716
		6本



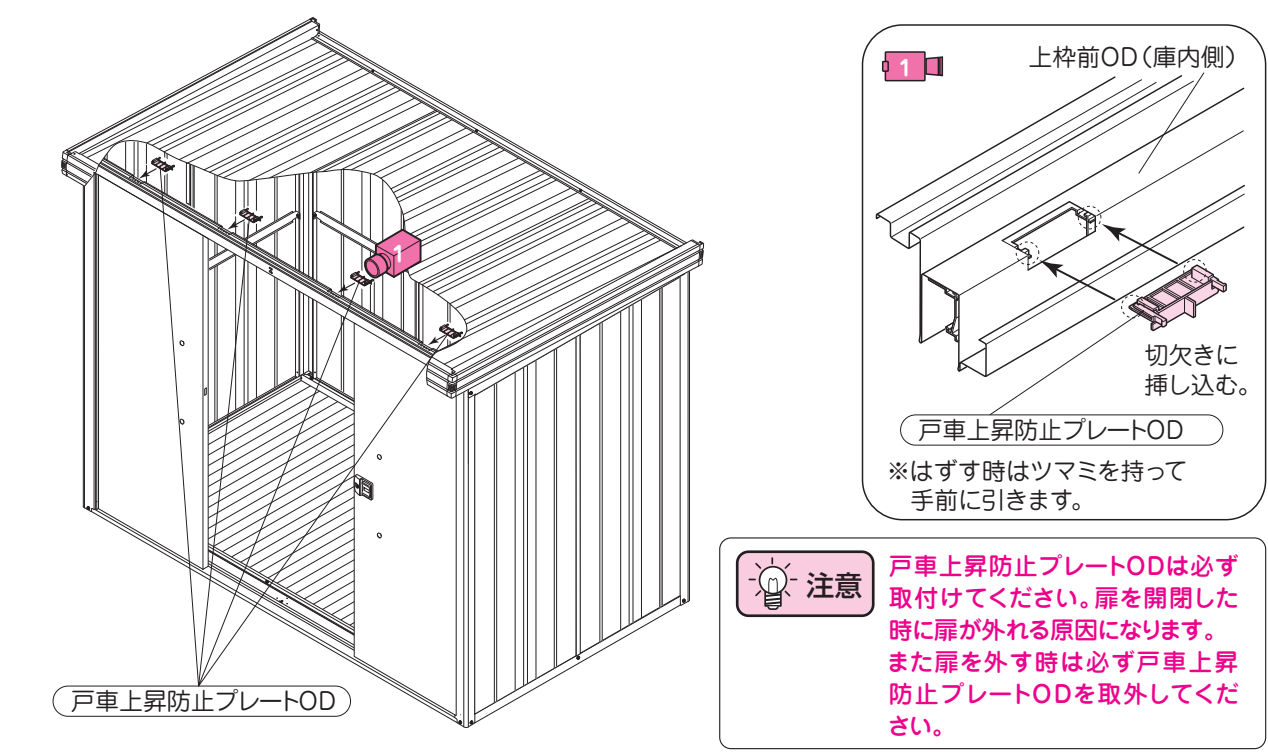
扉の吊り込み手順



18 戸車上昇防止プレートの取付け

使用梱包	Lタイプ	LM5-1706
使用ボルト数	Hタイプ	LM5-1716
		0本

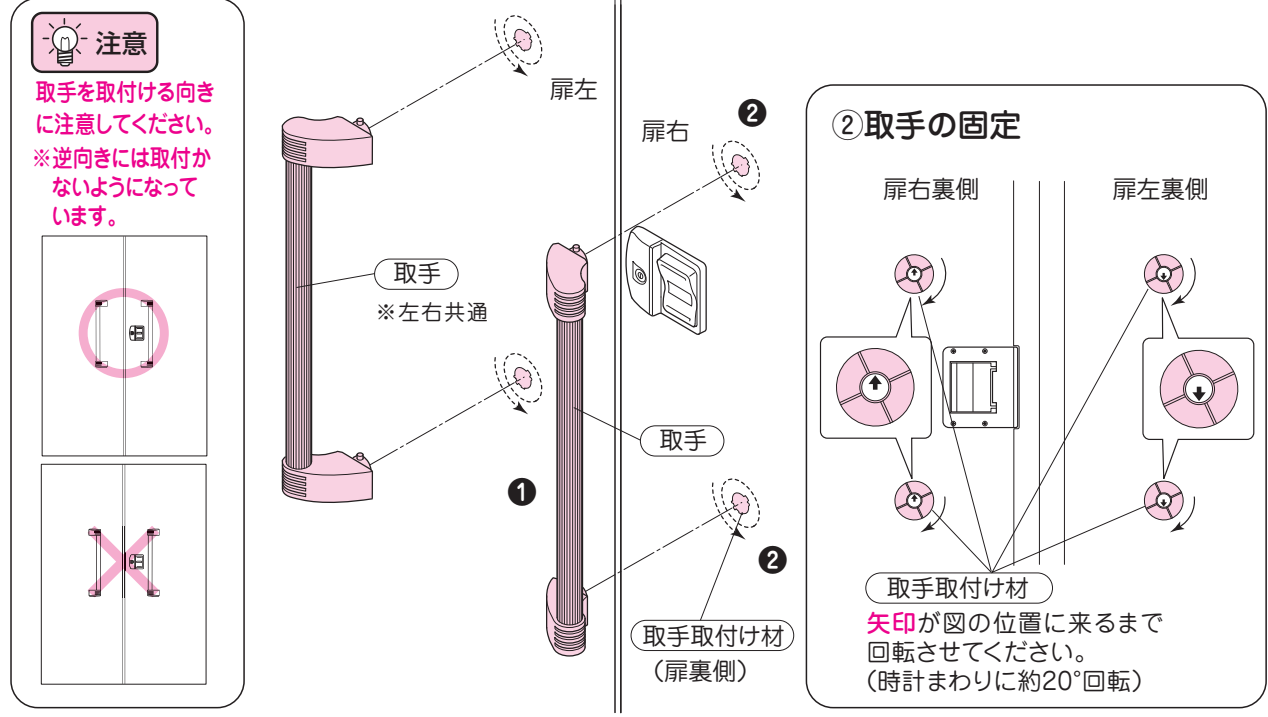
- ① (戸車上昇防止プレートOD)を上枠前ODに取付けます。(4か所)**1**



19 取手の取付け

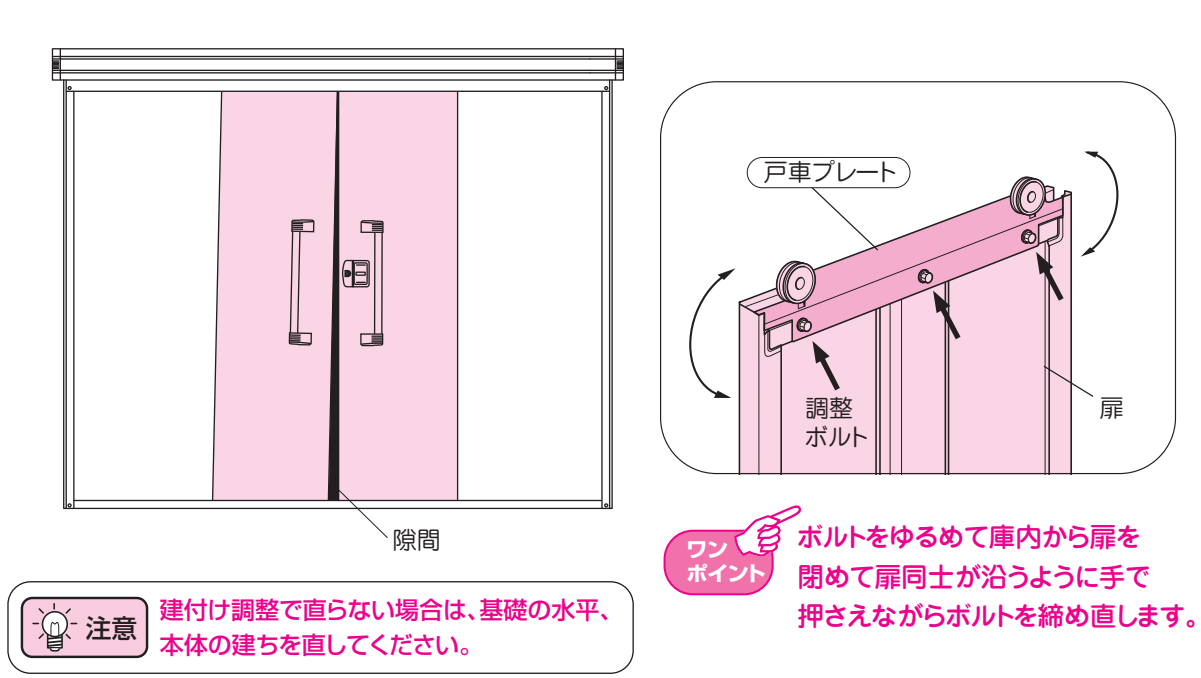
使用梱包	Lタイプ	LM5-1706
使用ボルト数	Hタイプ	LM5-1716
		0本

- ① (取手)を扉右・扉左の取付け孔に差し込みます。※向きがありますのでご注意ください。
- ② 扉裏の(取手取付け材)を回して取手を固定します。



20 扉の建付け調整

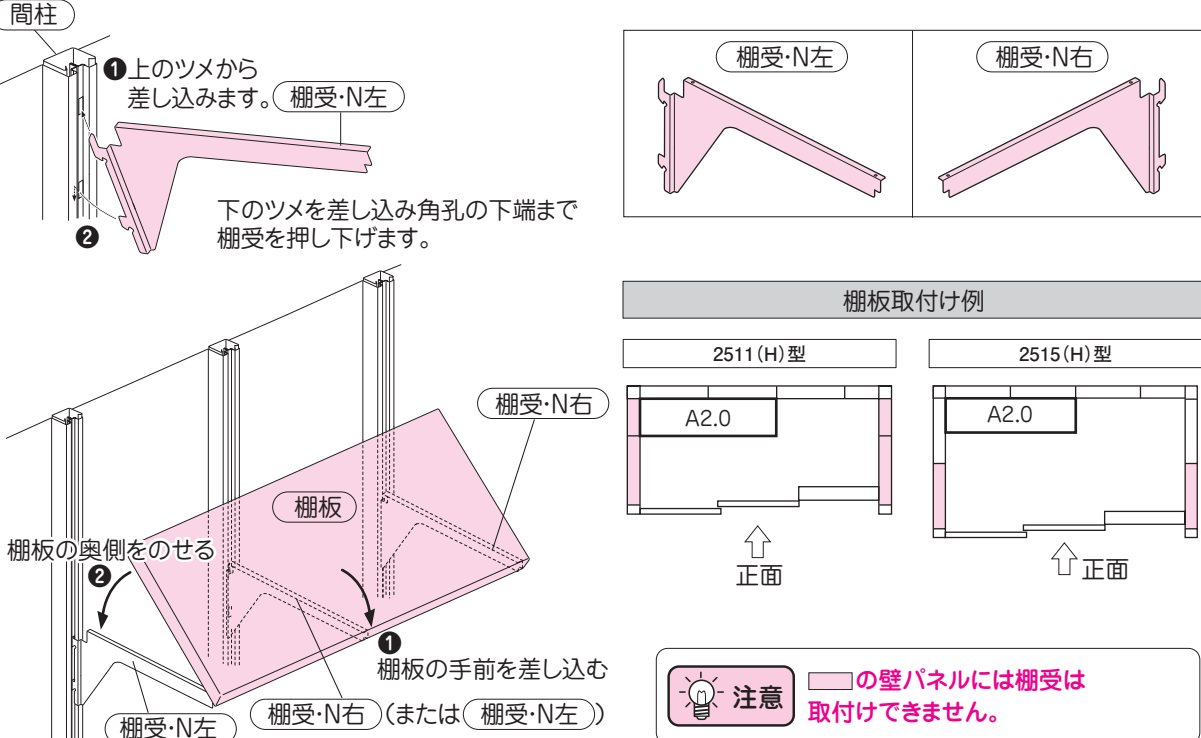
- ① 扉を開けて扉右と扉左の隙間を確認します。
- 隙間がある場合や隙間が無くても鍵が掛かりにくい場合は、戸車を固定しているボルト(調整ボルト)をゆるめて調整します。



21 棚板の取付け

使用梱包	共通	LM5-1903
使用ボルト数	0本	

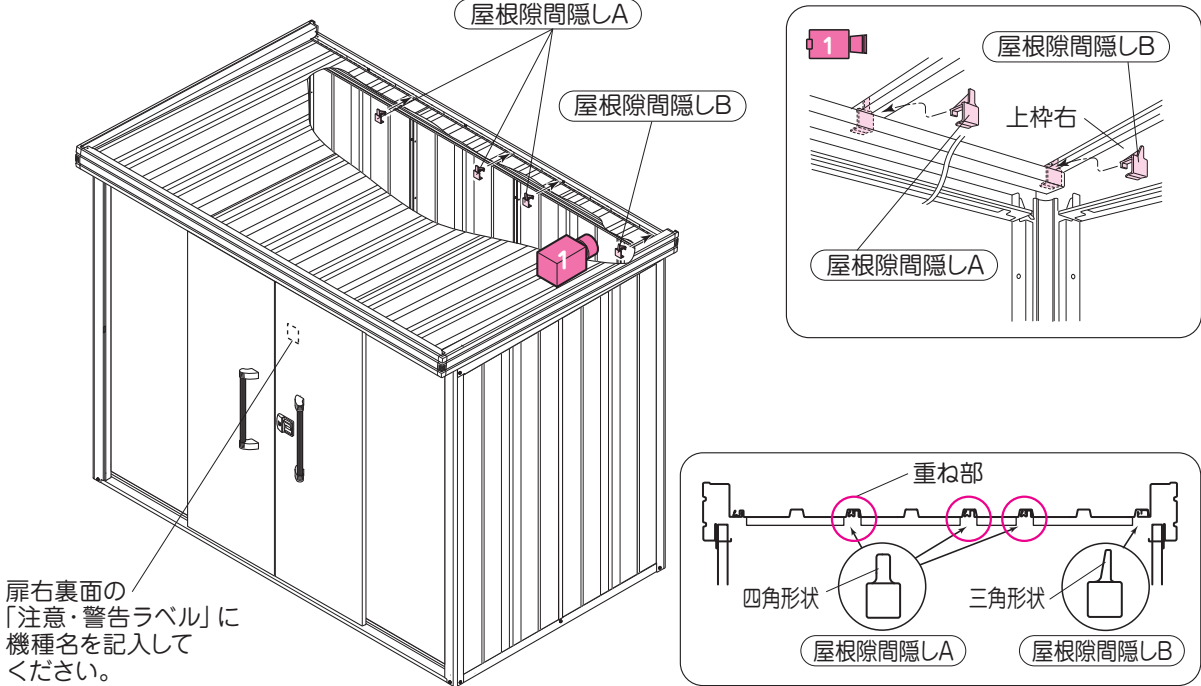
- ① 棚受を図の様に壁パネルの角孔に差し込みます。
- ② (棚板)を棚受の先端に差し込んでから取付けます。(標準で棚板A2.0が2枚付いています。)



22 その他部品の取付け

使用梱包	共通	LM5-0152
使用ボルト数	0本	

- ① 扉裏面の注意・警告ラベルに機種名を記入します。
- ② (屋根隙間隠しA)を上枠後の屋根の重ね部に、(屋根隙間隠しB)を上枠後の屋根と上枠右の重ね部に取付けます。**1**



●錠操作方法について 取扱説明書「錠操作方法について」を必ずご参照ください。

